

令和5年度

1号

トトモニ

しおじり協働通信
令和5年度
ご自由にお持ちください



特集『あの人とともに』
NPO法人ビレッジならかわ
公共サービスを担い引き継ぐ

まちチャレセミナー 参加者募集中!
仲間とともに活動を発展させよう!



トトモニ

1号

しおじり協働通信トトモニ 令和5年度 第1号

TAKE FREE

市民のみなさんへ お知らせ

令和5年度まちチャレセミナー 参加者募集中!

参加
無料

仲間とともに活動を発展させよう!

地域のために何かをしようと思っても、ひとりでは限界があります。関わってもらう仲間に、楽しくて居心地がよいと感じてもらうことができ、活動に主体的にかかわってもらうことで、活動が発展していく。そんな関係づくりのコツを学びます。事例をもとに、組織づくりのヒントを得ましょう!

講師・講座内容

吳 哲煥 さん

NPO法人CRファクトリー代表

「すべての人が居場所と仲間を持って心豊かに生きる社会」の実現を目指し、NPO・市民活動・サークル向けのマネジメント支援サービスを多数提供。セミナー・イベントの参加者は8000名を超え、毎年多くの団体の個別運営相談にのっている。

コミュニティ塾主宰。コミュニティキャピタル研究会共同代表。
血縁・地縁・社縁などコミュニティとつながりが希薄化した現代日本社会に対して、新しいコミュニティのあり方を研究し、挑戦を続けている。



日 程：7月17日（月・祝）

時 間：午後1時30分から4時まで

会 場：市民交流センター5階 イベントホール

参加費：無料

定 員：20名（要予約）

対 象：地域活動を実践している方や、関心のある方

活動を発展させたいと考えている方

長く活動を続けていきたいと考えている方など

申込み：塩尻市市民交流センター、NPO法人えんのわ



こちらからも
お申込みいただけます。
(ながの電子申請サービス)

発 行 塩尻市市民交流センター 市民活動支援係

〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 TEL:0263-53-3350

E-mail:collabo@city.shiojiri.lg.jp http://enpark.info/

編 集 特定非営利活動法人 えんのわ

〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 TEL/FAX:0263-54-3320

E-mail:ennowa@hotmail.co.jp http://ennowa.naganoblog.jp/

本誌に関する

お問合せ先

特定非営利活動法人 ビレッジならかわ

公共サービスを担い引き継ぐ



お気軽にご連絡ください

活動に関心のある方、活動を応援していただける方、ぜひご連絡をください。
また、各事業の詳細については、ビレッジならかわ事務局までお問い合わせください。

TEL : 0264-34-1122

vnarakawa@go.tvm.ne.jp

そもそもごみを捨てる人がいなければ問題ないのですが、いまだにポイ捨てや不法投棄をする人がいるそうで、年間約130日もパートで活動をしていくのです。

それでもう一つは、子どもの社会参加と地域貢献意識育成事業として、雪が降ったときに、櫛川小中学校後期生徒が高齢者の自宅などの雪かきをするサポートをおこなっています。

そもそもごみを捨てる人がいなければ問題ないのですが、いまだにポイ捨てや不法投棄をする人がいるので、今までの活動は、正会員30名で大きく三つの事業を実施しています。一つ目は、公共交通空白地有償運送事業。車を運転できない高齢者を対象に、自宅を出て自宅に帰るまでをモットーに、塩尻市内もしくは近隣自治体の医療機関に送迎をしています。合併前は社会福祉協議会が実施していましたが、合併に伴い事業の継続が

平成17年に、櫛川村は塩尻市に編入合併しました。合併に伴い、村の個性や、手厚かつた住民サービスが無くなるとの危惧から生まれたNPO法人があります。

NPO法人ビレッジならかわは、塩尻市との合併に向けて旧櫛川村の住民有志が結束し、自分達でできることは自分達でやろうという想いから設立されました。

設立から20年弱、現在は正会員

は、塩尻市との合併に向けて旧櫛川村の住民有志が結束し、自分達でできることは自分達でやろうという想いから設立されました。NPO法人ビレッジならかわが事業を引き継ぐことになりました。「国のルール等、守らなければならないことや他の事業者と調整が必要なことがあり、大変ではあります。でも、実際に送り迎えをしながら、お年寄りの生の声を聞くと、どうしても止められない事業の一つです」と理事長の長谷川廣永さんが事業

も止められない事業の一つです」もあり、大変ではあります。でも、実際に送り迎えをしながら、お年寄りの生の声を聞くと、どうしても止められない事業の一つです」と理事長の長谷川廣永さんが事業



難しくなったそうです。しかし、続けなければ病院に通えなくなる高齢者が出てきます。そこで、ビレッジならかわが事業を引き継ぐことになりました。塩尻市との合併に向けて旧櫛川村の住民有志が結束し、自分達でできることは自分達でやろうという想いから設立されました。NPO法人ビレッジならかわが事業を引き継ぐことになりました。「国のルール等、守らなければならないことや他の事業者と調整が必要なことがあり、大変ではあります。でも、実際に送り迎えをしながら、お年寄りの生の声を聞くと、どうしても止められない事業の一つです」と理事長の長谷川廣永さんが事業も止められない事業の一つです」もあり、大変ではあります。でも、実際に送り迎えをしながら、お年寄りの生の声を聞くと、どうしても止められない事業の一つです」と理事長の長谷川廣永さんが事業

への思いを語ります。現在は、運転手6名が交代で4台の車を活用しています。「まだまだ運転手は足りない」状態とのこと。また、安全装置が充実している新車導入の検討や、買い物時にも対応して欲しいという要望への対応調整など事業の継続のために工夫をし続けています。

二つ目は、公道沿道等環境整備事業で、櫛川地区内の国道などで定期的なごみ収集をしています。

帶感を大切にした事業となつていて、地域の歴史や文化、そして、人と人とのつながりを大切に引き継いでいきたいという想いが伝わってきます。

法人設立から関わる今井忠幸さんは、「生まれ育った地域なので、自分にできる何かをしたい」と活動継続の意欲を話しています。そして、その今井さんから声がかかり、一昨年から事務局を担当している長島優さんは、

「実際に関わってみて、続けることの大切さを実感しました。自分自身も頑張りますが、若い世代に引き継げるようにしていきたい」と10年後を見据えます。

本来であれば、行政が担い続けることが理想のサービスでも、継続が難しいことはあります。その時に地域のために手を挙げられる人がたくさんいる。さらにそれを引き継ぐ人がいることが持続可能な地域へつながるのでしょう。

塩尻市まちづくりチャレンジ事業 補助金のご案内

あなたのチャレンジを応援します！塩尻市のまちをもっと住みよく、楽しくするための公益活動に対して、塩尻市では補助金を交付します。

トライアル事業のみになりますが、8月18日から31日まで令和5年度の二次募集を予定しています。塩尻を元気にする素敵な活動の参加をお待ちしています！

トライアル 事業

「何か始めてみよう」という団体のみなさんに、まちづくりへの参加のきっかけを得てもらうための事業です。

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.city.shiojiri.lg.jp/soshiki/37/3989.html>

